

1. 会計ソフトを フォルダ に入れて解凍する

デスクトップに「会計ソフト」を入れるフォルダを作成し「会計ソフト」を入れてください
＊フォルダ名は何でもOKです



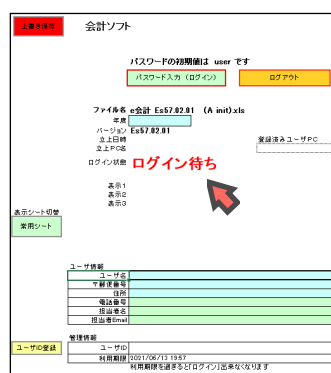
2. 会計ソフトを開いて「ログイン」する

(1) 会計ソフトを開く

会計ソフト ***.***.***(A init) をダブルクリックして開く

(2) 「ログイン」シートでマクロの動作を確認

① 「**ログイン待ち**」の表示が出れば、マクロは正常に動作しています。



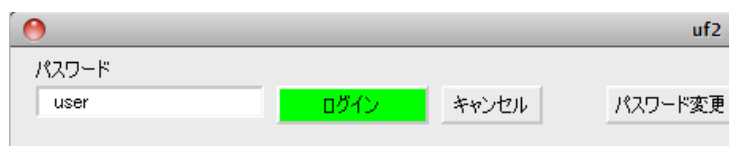
② セルB20 の「**マクロが無効になっています**」の表示が消えない場合は、マクロの動作環境の設定が必要です。
→マクロの動作環境（特に「信頼できる場所」の登録）を確認してください。
＊ 3ページ目以降のマクロの動作環境の設定を参照ください

(3) ログインする

① 「パスワード入力（ログイン）」をクリックする。

パスワード入力（ログイン）

② ポップアップ画面で、パスワード（初期値 user）を入力し、ログインをクリックする。



③ ログインすると **login** が表示されます

会計ソフト

パスワード入力 (ログイン) ログアウト

ファイル名 e会計 Es57.02.01 (A init).xls
 バージョン Es57.02.01
 立上日時 2022/1/6 12:02
 立上PC名 F8BA
 ログイン状態 login
 表示1
 表示2
 表示3 pass
 表示シート切替
 常用シート
 評価版は制限無しで1年間使用できます。

ユーザ情報
 ユーザ名
 〒郵便番号
 住所
 電話番号
 提出番号
 提出者Email

管理情報
 ユーザID
 利用期限 2023/01/06 18:00
 利用期限を過ぎると[ログイン]出来なくなります

(4) シートを「仕訳帳」に切り替え、基本動作を確認する

① 「仕訳帳」シートを開く。

ログイン 仕訳帳 勘定集計 貸借対照表

② 「仕訳データ登録」をクリックして、結果が「OK」になればソフトは使用可能な状態になっています。

【年度最終】ファイル保存
 ログアウト
 仕訳帳 検索
 決算書 作成
 月 4 指定月の印刷
 元帳 表示

登録 処理時間 2.9 秒
 結果 OK

開始 4 月 月表示

仕訳帳
 4月
 普通預金 残高 923,044 円
 普通預金 残高 923,044 円
 記入済 最終 →

| 月 | 日 | 勘定科目 | 勘定No | 区分 | 口座 | 相手先 | 概要 | 借方(出金) | 貸方(入金) |
|---|---|-----------|------|-------|----|--------|----|--------|---------|
| 4 | 1 | 学区民運動会 | 202 | 一般 | | | | 30,000 | |
| 4 | | 自主防災会支援金 | 208 | 一般 | | | | 10,000 | |
| 4 | | 学区連絡協議会 | 207 | 一般 | | | | 5,000 | |
| 4 | | 特別活動助成交付金 | 107 | 一般 現金 | NA | 赤十字奉仕団 | | | 2,000 |
| 4 | | 自治会費 | 100 | 一般 | | | | | 540,000 |
| 4 | | 自治会活動保険料 | 212 | 一般 | | | | 16,270 | |
| 4 | | 夏祭り協賛寄付金 | 102 | 一般 現金 | NA | | | | 10,000 |

■ 「マクロの動作環境の設定」

1. ZEN企画の会計ソフトはマクロで動作します

- (1) マクロの環境設定は、Excelでマクロを動作させるための基本的な設定でExcelでマクロを使う際の標準的な設定になります。

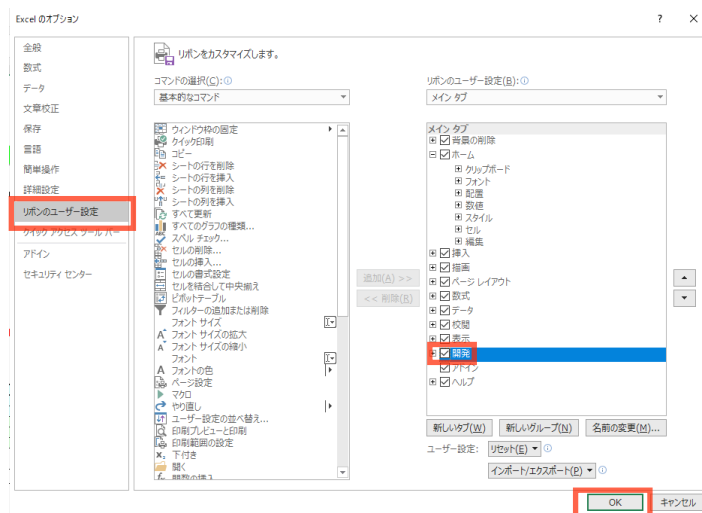
この説明書は、一般的なマクロの設定を参考にして記載していますがご使用のExcelのバージョンなどにより詳細が異なる場合がございますのでその場合は、Webなどでご確認ください。

(2) Excelに「開発」タグを表示する

- ① Excel で「会計ソフト」を開く
- ② 「ファイル」→「オプション」をクリック
(オプションは、左下をスクロールした位置にあります)



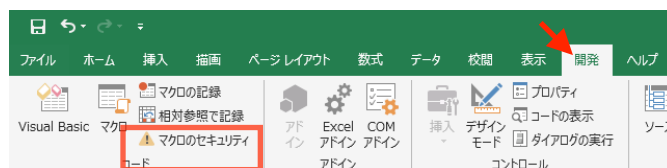
- ③ 「リボンのユーザー設定」を選択



- ④ 「開発」をチェック → 「OK」をクリックで
Excel 画面に「開発」タグが表示されます

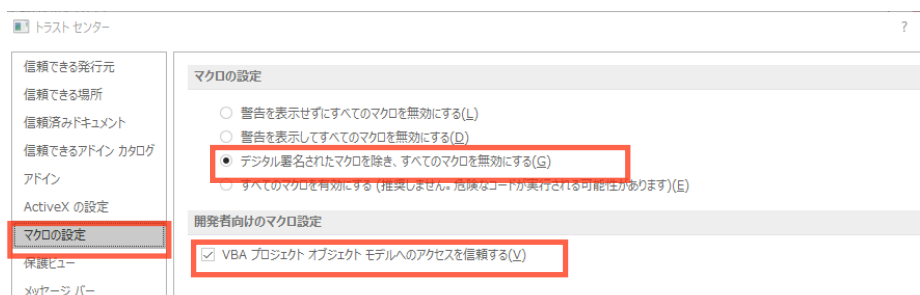
(3) 「信頼できる場所」の登録と、マクロのセキュリティの設定

- ① 「開発」タグをクリック → 「マクロのセキュリティコード」をクリック



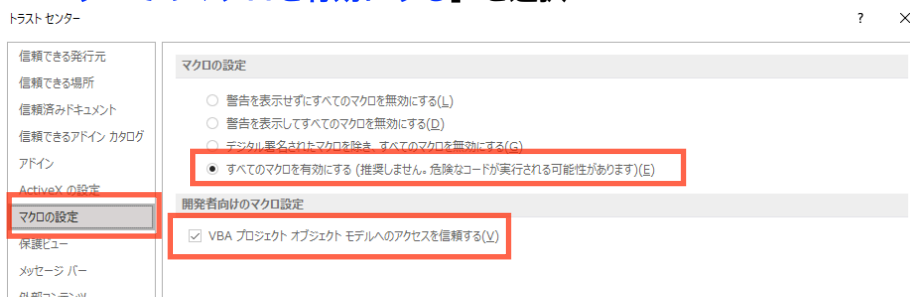
- ② トラストセンターで「マクロの設定」を行う

- ②-1 「マクロの設定」をクリック
- ②-1 「デジタル署名されたマクロを除き、すべてのマクロを無効にする」を選択
- ②-2 「VBA プロジェクト オブジェクト モデルのアクセスを信頼する」のチェックを「ON」にする
- ②-3 トラストセンター右下の「OK」をクリック



上記のマクロの設定ではマクロが動作しない場合は

→ 「すべてのマクロを有効にする」を選択



- ③ トラストセンターで「信頼できる場所」を登録する

会計ソフトを入れたフォルダを信頼できる場所として登録する

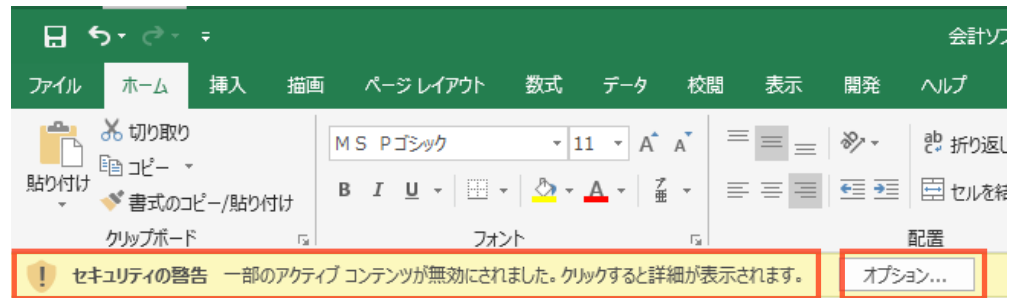
- ③-1 「信頼できる場所」をクリック
- ③-2 「新しい場所の追加」をクリックする
- ③-3 会計ソフトを入れたフォルダを選択し「OK」をクリックする



- ④ ファイルを上書き保存して閉じる
「ファイル」 → 「上書き保存」 → 「閉じる」

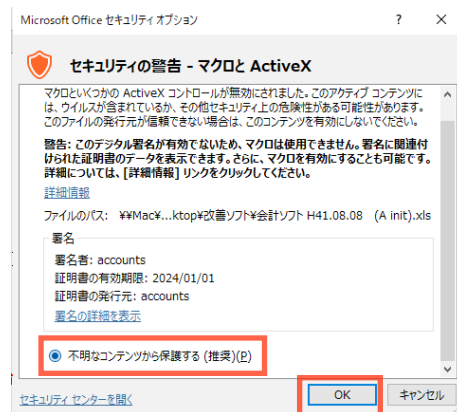
2. 「セキュリティの警告」メッセージが表示される場合

- (1) マクロのセキュリティ設定を行った後に、マクロの入ったファイルを開くと
「セキュリティの警告」が表示される場合があります。



- (2) 「セキュリティの警告」が表示された場合の対応

- ① 「オプション」をクリック
セキュリティの警告の内容が表示されます



- ② 「不要なコンテンツから保護する」のチェックを外す
(クリックしてもボタンは消えないが少し着色されて保護は解除される)
- ③ 「OK」をクリック
- ④ 「上書き保存」して、ファイルを閉じる